

平成 28 年 9 月 5 日

長崎県立大学	
担 当	企画広報課 企画広報グループ 前田、石井
電 話	0956-47-5856
メー ル	kikaku@sun.ac.jp

学術講演会の開催について（ご案内）

長崎県立大学では、学外より講師を招き、現代社会の諸問題について県民の皆様に学習の機会を提供し、地域における生涯学習の振興に貢献することを目的として、学術講演会を開催します。

この講演会は、全3回開講いたします。全ての講演会は、佐世保校・シーボルト校の両キャンパスをインターネット回線で結んで実施いたします。また、10月1日の回は新上五島町鯨賓館活動支援室にも中継しますので、お近くの会場へお越しください。

詳細については、別紙チラシに掲載しておりますのでご参照ください。

記

長崎県立大学学術講演会

開 催 日：平成 28 年 9 月 17 日（土） 13：30～15：00

平成 28 年 10 月 1 日（土） 13：30～15：00

平成 28 年 12 月 24 日（土） 13：30～15：00

講師・演題：チラシのとおり

対 象 者：どなたでも参加できます

受 講 料：無料

申 込 み：不要

※詳細はチラシをご覧ください。

参加
無料

平成28年度 長崎県立大学

開演時間 13:30~15:00

*申込不要!
どなたでも
参加できます。

学術講演会

「子どものメンタルヘルスと生活習慣」
—学校や家庭はどのように受けとめ、どう向き合うか—

9/17
土

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

講師/佐々木 司氏
東京大学大学院教育学研究科教授
精神科医



講師/三木 とみ子氏
女子栄養大学名誉教授
元文部省調査官



12/24
土

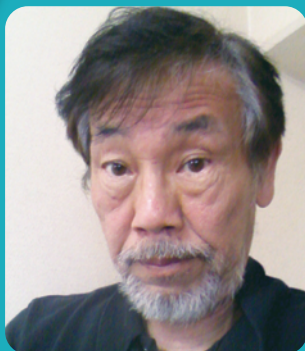
主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

10/1
土

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校・
新上五島町

「自著を語る」

講師/梶尾 真治氏
作家(著書「黄泉がえり」、
「おもいでエマノン」等)



「民族から考える
日中関係と
領土問題」

講師/大西 広氏
慶應義塾大学教授
京都大学名誉教授
北東アジア学会会長



会場

佐世保校

(新館講義棟1階504教室) 12/24のみ505教室
〒858-8580
佐世保市川下町123

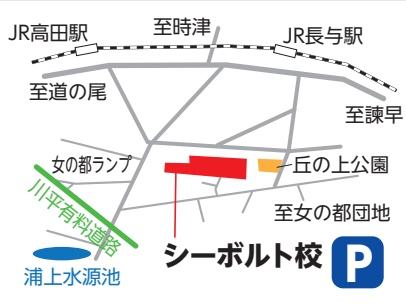
シーボルト校

(中央棟1階M103講義室)
〒851-2195
西彼杵郡長与町まなび野1-1-1

新上五島町

(鯨賓館活動支援室)
〒857-4211
南松浦郡新上五島町有川郷578-36

駐車場
あり



遠隔会場には主会場からテレビ授業
システムにより映像を配信します。

本学の様々な情報は
WEBでご覧いただけます。

ホームページ



Facebook



お問合せ



佐世保校 企画広報課
シーボルト校 総務企画課

☎0956-47-5856
☎095-813-5500

9/
土 17

13:30~15:00

主会場 シーボルト校

遠隔会場 佐世保校

佐々木 司氏

東京大学大学院教育学研究科教授
精神科医

【略歴】

東京大学医学部医学科卒業。帝京大学精神科助手などを経て、93年よりトロント大学クラーク精神医学研究所(カナダ)に留学。99年東京大学講師、翌年助教授。2008年同精神保健支援室長・教授。2010年に同教育学研究科(健康教育学分野)教授に異動、現在に至る。



「子どものメンタルヘルスと生活習慣」

— 学校や家庭はどのように受けとめ、どう向き合うか —

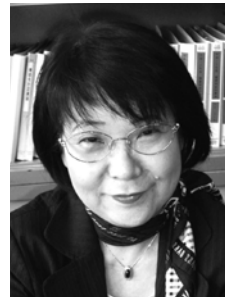
今、社会の変化や生活習慣の変化、過度のストレス等による子供達の心や体の健康は重大な影響を及ぼしています。特に思春期に好発するメンタルヘルスの現状は益々深刻化していることから「子供のメンタルヘルスの現状」「学校では特に養護教諭はどのように対応するか、どのように連携するか」等を中心にお話したいと思います。

三木 とみ子氏

女子栄養大学名誉教授
元文部省調査官

【略歴】

埼玉県立女子公衆衛生学院卒業後、東京都立学校教員(養護教諭)として27年間勤務。平成7年度より文部省体育局学校健康教育課教科調査官並びにメンタルヘルス教育専門官として平成12年3月まで勤務。平成12年4月より女子栄養大学教授として学部並びに大学院にて養護教諭の養成にあたる。



10/
土 1

13:30~15:00

主会場 シーボルト校

遠隔会場 佐世保校・
新上五島町

【略歴】

1947年熊本市生まれ。福岡大学経済学部卒。1971年短編「美垂へ贈る真珠」で商業誌デビュー。1991年に「サラマンダー殲滅」で日本SF大賞受賞。SFファンの投票で決定される星雲賞短編部門を四度受賞している。著書多数。「黄泉がえり」は2003年に映画化された。「クロノスジョウターの伝説」は演劇集団キャラメルボックスによって舞台化され続けている。近著に「杏奈は春待岬に」がある。2016年「怨讐星域」で星雲賞長編部門受賞。

「自著を語る」

幼い頃から、SFというジャンルに心惹かれていたが、それは何故なのか?また、SFはサイエンス・フィクションの略である。科学と文学の融合であるが、SFを書いている私は、まったく科学に弱い文化系人間だ。そのような人間が書く幻想漸を果たしてSFと呼べるのか?特に、私は「時間」を扱うテーマに愛着を持っている。タイムトラベルテーマの面白さも、同時に講義にもりこみたい。



梶尾 真治氏
作家

12/
土 24

13:30~15:00

主会場 佐世保校

遠隔会場 シーボルト校

「民族から考える 日中関係と領土問題」

私は永らく中国の少数民族問題を経済学の立場から追って来た。中国には激しい民族対立のある地域とそうではない地域があるのはなぜか、どうすればこの対立を抑止することができるのかとの問いに答えるためである。が、こうして少数民族の立場から中国を見る時、領土問題とはかなりの程度に少数民族問題であることに気づく。実は南沙問題もまたそのひとつの事例である。講演では別次元の「民族問題」たる日中関係の問題も論じる。



大西 広氏
慶應義塾大学教授
京都大学名誉教授
北東アジア学会会長

【略歴】

1956年京都府生まれ。1980年京都大学経済学部卒業。1985年同大学経済学研究科博士後期課程単位取得退学。1989年経済学博士(京都大学)。1985年立命館大学助教授。1991年京都大学助教授。1998年同教授。2012年から慶應義塾大学教授。世界のマルクス経済学者を包括したWorld Association for Political Economy副会長。